

## 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

### ■事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止策及びポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現の2つの柱に対応するため、新型コロナウイルスの感染拡大の防止や感染拡大の影響を受けている地域経済や市民生活の支援、雇用維持等への対応、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済の活性化等への対応など、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現を通じた地方創生を図る。

### ■事業内容

No.	事業名	事業内容・効果	事業費 (円)	担当課
1	防災資機材整備事業	避難所内の避難スペースに間仕切り、簡易ベッド等を設置することで、避難所内で人との接触機械を減らし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐ。 豪雨災害時に避難所を開設した際に、間仕切り・簡易ベッドの設置したことで感染拡大を防ぐことができた。	15,314,640	大規模災害対策課
2	地域防災力強化事業	新型コロナウイルス感染症に対応した「避難所の開設と運営」DVDを作成し、全202自主防災会に配布するとともに、藤枝市の動画投稿サイト「藤枝ちゃんねる」にも登録した。 感染症に対応した避難所運営方法を学び、各避難所で独自に避難所開設訓練を実施することで、地域の防災力の向上につながった。	1,307,900	地域防災課
3	デジタル活用サポート事業	市内13施設にデジタル支援員窓口を設置し、スマートフォンの基本的な使い方をはじめとしたデジタル活用のサポートや電子申請に関する申請支援を実施した。13施設への来場者の分散や、本支援によりデジタル機器の操作方法取得及び電子申請の実施により、遠隔での申請が進み、3密の発生が抑制された。	7,596,427	情報デジタル推進課
4	市民活動団体感染症対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策用品を購入する市民活動団体の購入費を補助することにより、市民活動の継続と感染症予防の両立につながった。	369,757	市民活動団体支援室

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
5	販売機会創出事業(藤eDA！がんばろうウィーク)	コロナ禍の不安なイメージを吹き飛ばし市民を元気づけるとともに、コロナ禍で遠方への移動制限等がある中、藤まつりの中止により対面販売の機会が奪われた市内事業者に対し、蓮華寺池公園においてコロナの安全対策を施した上で販売機会を創出した。 4月17日から5月5日の事業期間中、市内事業者による出店だけでなく、近隣商店街への回遊・誘客を促したことで事業者支援に寄与した。	7,592,000	観光交流政策課
6	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため公立地域子育て支援センター7ヶ所に、備品購入（顔認証自動検温システム）や消耗品（消毒液等）の購入を実施し、感染拡大防止しながら事業継続ができた。	2,100,000	こども課
7	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため民間地域子育て支援センター4カ所に、備品購入（空気清浄機等）や消耗品（消毒液等）の購入費補助を実施し、感染拡大防止しながら事業継続ができた。	1,077,000	こども課
8	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のためファミリー・サポート・センター事業において、サポートを行う提供会員に、消耗品（マスクや消毒液等）の購入補助や講習会等実施に感染対策防止に使用する消耗品（消毒液等）を購入することで事業継続ができた。	110,127	こども課
9	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のためれんげじスマイルホールに、備品購入（顔認証自動検温システム）や消耗品（アルコールディスペンサー等）の購入を実施し、感染拡大防止しながら事業継続ができた。	300,000	こども課
10	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため放課後児童クラブに、備品購入（空気清浄機等）や消耗品（消毒液等）の購入費補助を実施した。	5,742,000	こども課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
11	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策のため育児サポーター派遣事業において、消耗品（マスクや消毒液等）の購入を実施し、感染防止を行いながら事業継続ができた。	102,106	こども課
12	保育対策事業費補助金	私立保育所における新型コロナの感染拡大を防止するための必要な経費に対して補助し、感染拡大を防止しながら事業が継続できた。	19,556,000	こども課
13	子ども・子育て支援交付金	利用者支援事業、一時預かり事業、延長保育事業、病児保育事業を実施するものが、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために必要となる経費に対して補助し、感染拡大を防止しながら事業が継続できた。	9,292,927	こども課
14	保育対策事業費補助金	公立保育所における新型コロナの感染拡大を防止するための必要な経費に対して補助し、感染拡大を防止しながら事業が継続できた。	1,521,951	こども課
15	疾病予防対策事業費等補助金	高齢者等福祉施設等事業者が従業員に対して実施するPCR検査費用への支援をすることにより、高齢者等の生活を維持するのに欠かせない高齢者等福祉施設での新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止を図った。事業費 5,500円【介護福祉課】 高齢者等福祉施設新規入所者を対象にPCR検査を実施することにより、施設内での新型コロナウイルス感染拡大を未然に防止した。 1,728,848円【地域包括ケア推進課】	1,734,348	介護福祉課 地域包括ケア推進課
16	医療救護対策事業費	災害時における救護所開設時の感染症への感染予防のためパーテーションを配備し、また、避難所における感染予防の知識普及を図るため啓発パンフレットを作成・配布を行い感染症対策の向上に繋げた。	1,212,750	健康推進課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
17	健康相談事業	24時間365日対応できるオンライン健康医療相談を実施し、市の健康相談が対応できない夕方以降や夜間、土日祝日の相談ニーズに対応することにより適正な医療機関への受診につながることで医療のひっ迫解消に寄与するとともに、感染者の外出を防ぐことで新型コロナウイルス感染症の拡大防止ができた。 【オンライン健康医療相談（HELPO）の使用料】	6,000,000	健康推進課
18	就学時健康診断等事業	学校保健安全法に基づき実施する健康診断において感染症予防のために必要な消耗品や器具のレンタル及び健診結果の郵送等を実施した。感染症の予防により、健康診断時における感染症拡大を防ぐことができた。	5,782,016	教育政策課
19	特別支援教育支援員等活用事業	児童生徒がコロナ禍において安定した学校生活を送れるよう、新しい生活様式に対応した支援をするため特別支援教育支援員を配置した。特別支援教育支援員の配置により、コロナの感染拡大を防ぎ、児童生徒がコロナ禍でも通学できる体制を整えることができた。	38,224,886	教育政策課
20	学校給食費援助事業	新型コロナウイルス感染症拡大等に伴い、収入が減少し、生活が困窮する世帯に対して、小中学生の学校給食費を援助を行った。きめ細かく援助できるよう、8月、12月、3月の計3回の支給時期を設け、令和3年4月分まで遡った実食数に、小学校単価（264円）、中学校単価（313円）を掛けた金額を援助を行った。対象者は、令和3年の収入が急激に減少したことにより、一定基準（生活保護の1.5倍）の所得に達しない保護者（既に就学援助等を受けている保護者を除く。）令和3年度の実績は、113世帯、188名。	3,511,590	学校給食課
21	成人式開催に伴う感染防止対策事業	コロナ禍での開催となった「成人式」において、感染症対策用品の使用や記念品等の事前郵送、式典後の会場消毒を行うなど、徹底した感染対策を講じることで感染症の拡大を防止した。	2,263,372	生涯学習課
22	藤枝市新型コロナウイルス感染症に係る中小企業消毒支援事業	新型コロナウイルス感染症に罹患した患者が発生、又は訪問のあった事業所等の感染リスクの低減と早期の事業再開を促進するため、事業所等の消毒を実施した中小企業等に対して補助金を交付し、市内経済の早期回復を図った。	9,042,604	産業政策課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
23	藤枝市経済変動対策貸付資金利子補給金	県融資制度「経済変動対策貸付（新型コロナウイルス感染症対応枠）」を借り受けた市内中小企業者に対して1年間の利子補給を行い、借り入れに伴う金利負担を軽減し、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う急激な経済変動により事業活動に影響を受けた事業者の経営安定化を支援した。	15,267,143	産業政策課
24	藤枝市中小企業強靱化事業	頻発する大規模な自然災害や新型コロナウイルス感染症拡大を受け、事業継続計画（BCP）や事業継続力強化計画を策定後、その計画に沿った設備、機器及び装置等を導入し、防災・減災、感染症対策に積極的に取り組む市内中小企業者等に対して補助金を交付し、経営基盤の強靱化を促進した。	5,149,550	産業政策課
25	GoToイート藤枝応援キャンペーン事業【延長】	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、大きな経済的打撃を受けた飲食業の早期回復を図るため、国のGoToEatキャンペーンと連動し、静岡県内で発行されるGoToEat食事券2種類に10%の上乗せ支援策を行うことで、市内飲食店の利用促進を図った。	46,000,000	商業振興課
26	地方創生テレワーク推進交付金（テレワーク補助金）	首都圏等の都市部から人材や仕事を呼び込み、地域産業の革新と活性化を図るため、テレワーク環境（シェアオフィス・コワーキングスペース等）を整備する事業者に対し建物改修費等を支援し、市内のテレワーク受入環境を整えた。	4,500,000	商業振興課
27	医療従事者体制整備事業	病院従事者とその家族の不安を解消し、安定した医療体制を構築するため、新型コロナウイルス罹患者と接した従事者に対して、宿泊施設を利用する費用を負担した。利用実績：136件	765,800	病院経営支援室
28	英語指導助手活用経費	海外からの入国制限におけるALTの人数減に対応するため、英語指導助手を活用し、学校における英語教育の環境整備を図った。英語指導助手を雇用することで、英語教育の充実を図ることができた。	1,929,430	教育政策課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
29	修学旅行キャンセル料等支援事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、小中学校の修学旅行や社会科見学がキャンセル及び延期になったことに伴って発生する企画料・キャンセル料を支払い、本来発生しない保護者負担の軽減を図った。 発生したキャンセル料や企画料を支払い、保護者負担の軽減を図ることができた。	1,329,227	教育政策課
30	高齢者等エアコン設置費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、不要不急の外出自粛が必要となる中、高齢者（65歳以上）・障害者・生活保護・ひとり親世帯のうち、経済的な理由でエアコンを設置していない恐れがある市県民税非課税世帯を対象に、エアコン設置費用等の一部を助成（上限5万円、1世帯1台限り）し、家庭内における熱中症予防対策を図ることができた。 ・補助対象経費 室外機を使用し壁に固定して設置するエアコンの購入費用（設置工事含む）、又は自宅に設置されているエアコンの修理費用・交付件数、金額 113件5,604,000円・事務費（対象者への案内通知印刷、郵送料ほか） 999,666円	6,603,666	福祉政策課
31	地域経済の活性化事業（桜見物客の商店街への回遊）	桜見物に訪れる多くの人を商店街へ回遊させることにより、新型コロナウイルス感染症で経済的に大きな影響を受けた商店街の支援を行った。商店街のチラシやバス時刻表などを配布することで商店街への回遊に繋がり、賑わい創出に効果があった。	3,332,000	観光交流政策課
32	感染症拡大防止啓発資機材整備事業	市公用車への啓発用マグネットシート貼付、庁外部署へのハンガーサインパネル設置により、市民に対する注意喚起を行うと共に、新型コロナウイルス感染症対策の周知徹底を図ることで、感染拡大を防ぐことができた。	316,800	大規模災害対策課
33	市長の緊急メッセージ発出事業	新型コロナウイルス感染症対策の一環として、市内感染者数が急増した際に感染者数の抑制を目的とし、市内全戸を対象に市長による啓発メッセージ（チラシ形式）を配布。市民への継続的な周知啓発によって、市内における爆発的な感染拡大を防ぐことができた。	1,993,116	大規模災害対策課
34	新成人サプライズ花火補助事業	成人式の日にあわせ、新成人のお祝いとコロナ終息への願いを込めて市内3カ所同時にサプライズ花火を実施した。 事業実施により市民に元気を与えたとともに、本市を代表する花火産業の活性化につながった。	3,800,000	観光交流政策課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
35	コロナ禍における生活困窮者への支援事業	<p>コロナ禍における生活困窮者への対策として、教育部と連携し、小・中学校の生活困窮世帯等で、生理用品の購入に困っている児童・生徒に対して、生理用品の配布を実施。また、4つの窓口を設け、それぞれで、「生理の貧困」の問題を抱えている相談者に対し、生理用品を配布し、相談に結び付け生活困窮者への支援を図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生理用品購入 500個×99円 =49,500円</li> <li>・設置場所 各小中学校・自立支援課・子ども家庭課・保健センター・藤枝市社会福祉協議会</li> </ul>	49,500	障害福祉課
36	自宅療養者支援事業	<p>新型コロナウイルス感染症感染者で市内居住者に対し、パルスオキシメーターの貸し出しや、3日分程度の食料等を配送し、自宅療養生活を支援し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。</p>	4,992,259	健康推進課
37	窓口フロアでの混雑状況の可視化と待ち人数の配信事業	<p>市民がスマートフォン等で「いつでも・どこでも」待ち人数や混雑状況を確認できるシステムを導入した。これにより、待ち時間の解消、窓口フロアの混雑の緩和につなげることで新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。</p>	4,480,300	国保年金課
38	二酸化炭素濃度測定器設置事業	<p>CO<sub>2</sub>濃度測定器を購入・使用することで市民及び職員の新型コロナウイルス感染症予防、感染拡大防止を図った。（CO<sub>2</sub>濃度測定器：49台購入）来客者が多いこども未来応援局の窓口における新型コロナウイルス感染防止対策が図られ、市民及び職員の安全・安心に繋がった。</p>	393,470	こども・若者支援課
39	二酸化炭素濃度測定器設置事業	<p>来客者が多い健康福祉部の窓口における新型コロナウイルス感染防止対応として、人の密集や空気よどみを気づかせてくれるCO<sub>2</sub>濃度測定器を購入し使用することで、適切なタイミングで換気ができ、市民及び職員の新型コロナウイルス感染症予防と拡大防止を図ることができた。また、市民の安全・安心及び職員のメンタルヘルス向上に寄与した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CO<sub>2</sub>濃度測定器10台購入(10台×7,300×1.1=80,300)</li> <li>・設置場所：健康福祉部1階フロア（国保年金課、自立支援課に各3台、介護福祉課に2台、地域包括ケア推進課、福祉政策課に各1台）</li> </ul>	80,300	福祉政策課
40	公共交通機関感染症対策事業	<p>藤枝市内に事業所を置くタクシー事業者に対し、保有するタクシー車両の台数（計109台）を対象に感染症対策に係る消耗品の支給を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与した。</p>	457,809	地域交通課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
41	学校保健特別対策事業費補助金	学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要となる保健衛生用品をはじめとした物品の購入や換気に必要な環境整備を、学校の規模による配当額内で学校の要望に応じて行った。	4,100,000	教育政策課
42	藤枝市中小企業等継続支援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大（第5波）により発出された緊急事態措置等に伴い、売上が大幅に減少した市内中小企業者等に対して給付金を交付し、事業継続を下支えした。	97,717,993	産業政策課
43	飲食店等感染症対策促進事業	新型コロナウイルス感染防止対策を促すため、県のふじのくに安全・安心認証制度の認証を受けた事業者に対し、市が1店舗につき10万円の奨励金を支給した。また、認証制度及び奨励金について、事業者向け説明会も併せて実施した。	43,569,670	商業振興課
44	応援金・協力金等申請サポート事業	静岡県行政書士会志太支部と連携し、経済産業省による月次支援金・事業復活支援金、静岡県による中小企業等応援金・事業継続応援金又は協力金の相談や国や県への申請書類の書き方などのサポートをする窓口を設置することで、新型コロナウイルス感染拡大により大きな影響を受けている市内事業者の一日でも早い支給に繋げ、事業継続を支援した。	4,032,486	商業振興課
45	店舗応援共同販売所支援事業	(株)静鉄リテイリングが運営する「オーレ・セルフ&カフェ」（オーレ藤枝3階）に、新型コロナウイルスの影響により苦境に立つ市内飲食店に販売の場を提供する共同販売所として「藤枝逸品グルメ自販機」を(株)まちづくり藤枝が設置したため、この取組を支援した。	990,000	商業振興課
46	新型コロナウイルスに係る救急病棟改修事業	新型コロナウイルス感染症重症患者を積極的に受け入れるため、救急病棟のパーテーション設置（1病床増加）・仮眠室改修・消防設備改修等の工事を行った。施設の改修によって、重点医療医療機関として積極的に中等症以上の患者を受け入れることができ、医療提供体制の強化につながった。	12,319,314	病院経理課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
47	新型コロナウイルス対応医療機器導入事業	新型コロナウイルス感染症重症患者を受け入れるため、救急病棟に陰圧装置・患者監視装置を整備した。また、出入口において、サーマルカメラを整備することで、来院者が自身で体温を把握でき、感染拡大防止に効果があった。機器の整備によって、重点医療医療機関として積極的に中等症以上の患者を受け入れることができ、医療提供体制の強化につながった。	3,344,000	病院経理課
48	病棟・病室wi-fi環境整備事業	院外に発熱外来利用者のための仮設トイレを設置した。院外に設置することで、新型コロナウイルス感染拡大を抑える効果があり、医療提供体制の強化につながった。	21,967,836	病院経理課
49	保険適用外抗原検査	患者用wi-fi環境を整備することで、患者の利便性の向上を図った。整備によって、コロナ禍の面会制限の状況下においても、外部の方と通信端末を利用した連絡等がし易くなるほか、外来の待ち時間の有効活用など患者の利便性の向上につながった。	26,602,331	病院経理課
50	新型コロナウイルス感染患者等の治療に係る特殊勤務手当	新型コロナウイルス感染症患者受け入れにあたっては、感染リスクが伴うため医療従事者の精神的・肉体的な負担はとて大きく、勤務環境改善の必要性が高く、特殊勤務手当として従事する職員に支援をした。職員の勤務改善をすることで、医療提供体制の強化につながった。	22,149,000	病院経理課
51	事業継続マネジメント向上事業	新型コロナウイルス感染まん延等の緊急事態にあっても、行政機能を維持するため、感染規模拡大や他の災害が重複した場合を想定した事業継続計画（BCP）の見直し・作成・運用までのマネジメントについて学ぶ研修を開催し、BCPの実践・実効性を高めた。 研修開催：R3.7.7開催（1回） 研修対象課：発災時に各部・班の計画に基づき活動するとされている課 38課	178,600	人財育成室
52	感染症対策用品購入	手指消毒液を購入し、庁舎内のエントランスホールや各階のトイレ（合計25か所）に消毒液を設置することにより、新型コロナウイルス感染予防及び拡大防止を図った。 庁舎内でのクラスターの発生はなく、新型コロナウイルス感染予防及び拡大防止ができた。また、来庁者や職員が安心して庁舎を利用することができた。	583,550	資産管理課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
53	公共施設Wi-Fi環境整備事業	公衆無線LAN（フリーWiFi）と公民館講座用の無線LAN環境を地区交流センターや文化センター、市民会館等の公共施設15施設に整備し、web会議やリモート講座を実施することで密を避け、感染症拡大防止に繋がった。	17,373,983	情報デジタル推進課
54	店舗応援キャッシュレス還元事業	感染リスクを低減しつつ、市内店舗の売り上げ向上を図るため、PayPay株式会社と連携し、市内の対象店舗において「PayPay」で決済すると、最大15%のPayPayポイントが還元されるキャンペーンを実施した。	50,621,161	商業振興課
55	商店街等イベント支援事業	民間事業者の活力導入による商店街を中心とした市内経済の活性化を図るとともに、意欲ある事業者同士の連携による活動を促進するため、デジタルを活用した新しい生活様式に対応したイベント開催等のソフト事業に対して補助を行い、地元の魅力発信と誘客促進により地域の活性化を図った。	3,635,000	商業振興課
56	イノベーション拠点整備支援事業	分散型社会における拠点都市づくりに向け、首都圏等の都市部からヒト・モノ・情報・企業を呼び込み、市内事業者と連携を促すことで、地域産業の革新と活性化を図るため、シェアオフィスやコワーキング、テレワーク、交流スペースなど多様な仕事環境の創出や活動・交流の場となる施設の整備を実施する民間事業者に対し、建物改修費を支援した。	45,000,000	商業振興課
57	子ども・子育て支援交付金	妊産婦・子育て期の相談や訪問支援時における新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品（マスクや消毒液等）を購入することで感染予防ができた。	300,000	健康推進課
58	宿泊施設利用促進キャンペーン事業	経済的打撃を受けている市内宿泊業支援のため、県の観光促進事業「今こそしずおか元気旅」と連動し、市内施設宿泊客が宿泊施設内で地域クーポンを利用する際、地域クーポンに額面金額の50%を上乗せした。市内宿泊施設の利用や宿泊施設での消費を促したことで、市内宿泊施設や地域経済の活性化に繋がった。	607,200	観光交流政策課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
59	市内宿泊施設利用需要喚起キャンペーン事業	経済的打撃を受けている市内宿泊業支援のため、県の観光促進事業「今こそしずおか元気旅」と連動し、市内施設宿泊客が宿泊施設内で地域クーポンを利用する際、地域クーポンに額面金額の50%を上乗せした。市内宿泊施設の利用や宿泊施設での消費を促したことで、市内宿泊施設や地域経済の活性化に繋がった。	107,250	観光交流政策課
60	保育所等におけるICT化推進等事業	登降園システムの導入によりICT化を図り、接触する機会を減らすことによりコロナの感染を減少させ、コロナにより負担が増加した保育士の業務負担の軽減に寄与した。	2,584,000	こども課
61	文化芸術振興費補助金	〈感染対策事業〉不特定多数が長時間滞留する文学館講座学習室と体験学習室に空気清浄機を各1台配置し、テーブル上に間仕切り板をそれぞれ設置したことで、コロナ感染対策を徹底した環境の整備・改善を図ることができ、利用者の安心・安全を確保した。 〈配信等環境整備事業〉双方向のオンライン講演に必要な配信機材を購入し配信環境を整備したことで、コロナ感染拡大や緊急事態宣言発令により中止もしくは実現不可となった講演会をオンライン形式で実現できた。	775,170	文化財課
62	地域女性活躍推進交付金	コロナ禍において中小企業に多大な影響があったが、そのような状況下においても地域の企業経営者・管理職層向けにセミナーやアドバイザー派遣を行うことにより、コロナ禍においても女性活躍の推進を図った。	601,600	男女共同参画・多文化共生課
63	地域少子化対策重点推進交付金	コロナ禍により、大都市の脆弱さが露呈したことを受け、大都市一極集中の是正につながる移住支援策・転出防止策と、若者の結婚を支援するなどの地域少子化対策を組み合わせ、賃料等を補助する施策を実施した。結果、当初予算額（15,000千円）を上回る44件の申請があり、そのうち、59名が市外から転入するなど、若者流入に寄与した。	11,567,000	広域連携課
64	地元就職応援事業	コロナ禍による影響を受けた地域産業の今後の力強い回復に必要な人材確保のため、学生と企業とのマッチングのプラットフォームの構築を行った。地元企業の情報や地元で働く魅力が学生に届け、地元企業への就職促進に寄与した。	8,250,000	産業政策課

No.	事業名	事業内容・効果	事業費（円）	担当課
65	学校保健特別対策事業費補助金	学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要となる保健衛生用品をはじめとした物品の購入や換気に必要な環境整備を、学校の規模による配当額内で学校の要望に応じて行い、感染症の拡大防止に寄与した。	36,900,000	教育政策課
66	学校安全対策事業	学校の教育活動継続に際して、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要となる保健衛生用品をはじめとした物品の購入や換気に必要な環境整備を、学校の規模による配当額内で学校の要望に応じて行い、感染症の拡大防止に寄与した。	22,446,000	教育政策課
総事業費			679,517,915	